

女性活躍新時代の幕開け

令和8年6月6日(土)、航空自衛隊防府南基地で挙行された創立72周年記念行事に、宇部支部から3名が参加しました。募集環境が極めて制約される中、今年も全国から多数の若人が防府に集いました。

9時10分からの観閲式では、基地司令の式辞の後、御来賓の方々の祝辞に続き2個の大隊が順次観閲行進し、合計1,113名の新隊員が凛々しく、かつ、堂々とした姿を披露しました。

観閲行進終了後は装備品展示や航空学生によるファンシードリル、音楽隊による音楽演奏会が行われ、来場された来賓や新隊員のご家族を魅了していました。この度の式典は女性の進出が目立ち、女性自衛官が各所で活躍していました。

観閲部隊指揮官



観閲行進



防府南基地 創立72周年記念行事

(左上)観閲部隊指揮官とその幕僚。幕僚の最左翼(赤の丸印)は女性自衛官。

(左下)観閲行進の様子。全部で8個の中隊が行進し、そのうち1個は女性自衛官のみで編成された中隊

(右上)観閲台の左に位置する標示隊員。写真には写せなかったが、終了地点の標示隊員も女性自衛官だった。

(右下)1日基地司令を務めた中野さん。防府市の「幸せますコンシェルジュ」の一人(写真は昨年11月に実施された防府分屯地創立記念時のもの)

標示隊員



1日基地司令

宇部市内で初? 部隊の行進訓練を応援

令和8年5月28日(木)、第17普通科連隊の徒步行進訓練が宇部市内において実施され、宇部支部の2名が家族会の7名とともに応援しました。同連隊の行軍は通常、駐屯地から演習場がある北側にある演習場に向かうルートが大半ですが、今回の訓練は南西方向の宇部市。山口県西部を隊区とする第3中隊の隊員約50名が今回の訓練に参加しました。支部に過去の記録が無く定かではありませんが、おそらく宇部市内で初めての訓練です。

当日は朝からどんよりとした曇り空で生憎の天候でしたが、中隊長以下隊員達は雨上がりの蒸し暑さを物ともせず、訓練に集中していました。会員は声を枯らして隊員を激励しました。

また、復路の最初の休止地点となった幼稚園では園児が総出で出迎え、我国の防衛、民生の安定に日夜尽力している自衛官に対し園児から感謝の意が伝えられました。

応援の様子



近隣の園児も 激励

(左)家族会と共同して訓練を応援。両端の幟旗を持っているのが隊友会員

(右)園児から感謝の意と書き風の自画像が書かれた用紙を受け取る隊員

感謝の言葉を伝える園児

